



横浜市 技連協だより

第40号 平成21年 3月31日

技連協シンボルマーク
(平成6年7月12日制定)

横浜市技能職団体連絡協議会(略称技連協)とは
市内の技能者(職人)の集まりで、昭和43年11月に
結成されました。

発行 横浜市技能職団体連絡協議会

発行責任者 会長 畠山 滋

事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7

電話 045-681-6639 F A X 045-664-9400

○ 平成21年新春交流会開催 ○



あいさつされる中田宏市長

2月2日(月)ホテル横浜ガーデンにおきまして、午後4時より平成21年新春交流会を開催いたしました。33団体93名が参加しました。

挨拶にあたり、畠山会長からは、今日の日本のものづくりは、機械化による大量生産や安いコストによる技術の海外依存など「人の技とそのところ」がなおざりになり、我々技能職者を取り巻く環境は大変厳しいものがあるとご説明がありました。

今後職人として生き残るには「こころの通った豊かな技」を、我々職人の最も大きな財産として、この困難な時代に誇りを持ち立ち向かい、乗り越えていかなければならないというものでした。

今年は、横浜開港150周年という記念の年にあたるため、職人の技の発祥の地「横浜」をアピールし、「ものづくりの大切さ」「本物の良さ」をこの横浜から発信し、力を合わせて伝えていきたいという事を力強く語っていらっしゃいました。

来賓としてお招きした中田宏市長からは、職人に対する熱い思いを寄せていただきました。今年で開港150周年を迎える横浜が、職人の発祥の地であることで、これまで培われてきた皆様の素晴らしい「技」をぜひ多くの方々に披露していただき、特に若い人に「ものづくり」の楽しさ、喜び、「本物の良さ」を伝えてもらい、後継者育成に力を注いでいただきたいとお言葉をいただきました。



あいさつされる畠山滋会長



交流会風景

350万市民がごみ減量・リサイクルに挑戦!

ヨコハマはG30

平成 20 年度技連協研修会開催

演題：「合わせ鏡に映る自分」

講師：会 沢 芳 一（株式会社 横浜市食肉公社 代表取締役）
場所：ホテル横浜ガーデン



2月2日(月)14時より新春交流会に先立って、元技連協相談役の会沢芳一氏を講師に向かえ「合わせ鏡に映る自分」と題して講演をしていただきました。

初めは、夏の甲子園で優勝した池田高校の蔦監督のインタビューからのお話でした。

誰でもが知っているテーマでしたので、会沢氏の話に皆さんが集中して、ひと呼吸を置き、レジュメに沿って「つもりちがい」の話しを始められました。その話術の変わり目の巧みさは見事の一言でした。

また、お話しの中でこれまでに、600回以上の講演をされているといふところは、さすがに話のテンポのとり方や、聞き手に考えさせる間のとり方等、実に寝ている間を与えないほどの素晴らしいものでした。

身近なテーマだけに皆さん身を乗り出して熱心に聞き入っていました。

私自身も、「ある」つもりで「ない」のが…分別・誠意。「弱い」つもりで「強い」のが…自惚。「波紋と碑紋」の中で、「もしかしたら差別している人は、差別したことに気付かずにしたことなので、すでに記憶に無いのかもしれない。あたかも小石を池に投げた時の波紋のように、いつの間にか消えてしまっている。しかし差別された人の心は、そのことが碑紋のごとく刻み込まれ、雨に打たれても、風に吹かれても、消えることなくいつまでも残るであろう。」は、私の今までの人生を振り返り背筋が寒くなるのを感じ鳥肌が立ちました。

会沢氏はさらりとお話をされましたが、本当に中身の濃い講演でした。

ご協力ありがとうございました。

技連協事務局 八木 哲雄

青年部の活動

●青年部講演会について

日時：平成 21 年 2 月 6 日（金）19 時

場所：横浜市技能文化会館 8 階大研修室

講師：横浜豆腐商工協同組合副理事長

元技連協青年部長 鈴木紫郎

演題：「技連協のあり方について」～現在そしてこれから～



青年部研修会はこれまでは、様々な分野での講師をお招きしての講演会としての形でしたが今年度は、座談会形式による講演会を開催しました。

横浜市経済観光局雇用創出課、技連協事務局担当の横浜市技能文化会館指定管理者ファンケルホームライフ、技連協三役・理事、そして我々技連協青年部、青年部OBを交えての交換会は大変有意義なものでありました。

講師にお迎えした青年部元部長鈴木紫郎様からは、技連協の発足意義〔技能職の地位向上及び技能保存や市民生活との関わり〕と発足当時の苦労話などを原点に戻って教えていただきました。

また、参加していただいた方々からも、様々なご意見をいただき大変参考になりました。

昔と違い、経済的にも、社会的にも技連協を取り巻く環境が変動している中、今後、私たち青年部の活動の方向性を考える上で貴重なご意見を参考にさせていただき、青年部一同こころして頑張っている所存でございます。今後もこのような機会をもちながら皆様の忌憚のないご意見をお待ち申し上げます。

青年部部長 加納 希夫

●第 29 回「青年技能者の夕べ」

3月15日(日)毎年恒例の青年部主催「青年技能者の夕べ・ダンスパーティー」を無事に執り行う事が出来ました。

今年は、不景気で心が沈みがちですので、何とか楽しい時間を過ごして頂こうと今回は「落語」を計画しました。第2部の「バンド」もとても元気の良い女声ボーカルを迎えて、盛り上がっていました。ご協力ありがとうございました。

実行委員長 堀内裕司

第 29 回技連協ボウリング大会結果 (22 チーム 88 人参加)

団体の部

優勝	横浜市建設労働組合連合会	B	1,318	ピン
2位	横浜浴槽設備組合		1,305	ピン
3位	神奈川県洋服商工業協同組合	A	1,267	ピン
4位	神奈川県洋服商工業協同組合	B	1,218	ピン
5位	横浜市建設労働組合連合会	A	1,211	ピン
6位	横浜市左官業協同組合		1,162	ピン
7位	横浜シャツ商工組合		1,110	ピン
8位	横浜市板金組合連合会	B	1,093	ピン
9位	横浜市理容連合会		1,086	ピン
10位	技連協青年部	A	1,085	ピン
11位	横浜市板金組合連合会	A	1,067	ピン
12位	横浜市屋外広告美術協同組合	B	1,066	ピン
13位	横浜表装インテリア協会		1,064	ピン
14位	横浜建具組合	A	1,063	ピン
15位	横浜市屋外広告美術協同組合	A	1,059	ピン
16位	神奈川県印章業組合連合会		1,055	ピン
17位	横浜畳組合連合会		1,036	ピン
18位	技連協青年部	B	979	ピン
19位	横浜建具組合連合会	B	951	ピン
20位	横浜市経済観光局雇用創出課		933	ピン
21位	神奈川建築技術者協議会		931	ピン
22位	技連協事務局		894	ピン

(株)ファンケルホームライフ

社長賞

団体優勝	横浜市建設労働組合連合会	B
団体ブービー	神奈川建築技術者協議会	



個人の部

優勝	平沢 伸浩	横浜浴槽設備組合	458	ピン	
2位	村田 清	横浜市板金組合連合会	B	404	ピン
3位	林 正樹	神奈川県洋服商工業協同組合	A	380	ピン
4位	山本 敏親	横浜市建設労働組合連合会	B	358	ピン
5位	山本 圭一	横浜市建設労働組合連合会	B	356	ピン
6位	小泉 幸男	横浜建具組合連合会	B	353	ピン
7位	稲森 和俊	神奈川県洋服商工業協同組合	A	351	ピン
8位	北村 勝美	横浜市建設労働組合連合会	B	349	ピン
9位	熊澤 淳也	横浜市左官業協同組合		338	ピン

ハイゲーム賞

村田 清	横浜市板金組合連合会	B	247	ピン
------	------------	---	-----	----

ブービー賞

飯塚 厚	横浜市経済観光局雇用創出課		170	ピン
------	---------------	--	-----	----

ラッキー賞

10位	伊藤敏雄	神奈川県洋服商工業協同組合	B	338	ピン
20位	杉崎 進	横浜市板金組合連合会	A	315	ピン
30位	高島 成朗	横浜シャツ商工組合		290	ピン
40位	小駒 修	横浜市理容連合会		273	ピン
50位	堀内 裕司	技連協青年部	A	256	ピン
60位	石垣 孝	横浜畳組合連合会		246	ピン
70位	大長 祐平	神奈川建築技術者協議会		229	ピン
80位	杉山 裕幸	横浜畳組合連合会		211	ピン



団体優勝

個人優勝



熱戦会場風景

職人から学ぶ技能・実演イベント

今年で3年目となりました好例の和の世界—庖丁式と新春お茶会—を1月18日(日)10時から14時まで横浜市技能文化会館2階ホールにて開催いたしました。講師団体は神奈川県全調理師協会、お茶会は茶道裏千家中山宗敏社中、箱庭作成は(社)神奈川県造園業協会会員横浜マイスターの大胡周一郎氏で新しい年の門出をお祝いしました。



お茶会



庖丁式

・光と輝きの世界—スタンドグラス制作—

—3月20日(祝) 10:00～16:00—

講師団体: 横浜マイスター会

講師: 横浜マイスター 平山 健雄 氏

横浜開港150周年に向けて、横浜市開港記念会館(中区)のスタンドグラスを昨年の6月から今年の3月末日まで修復作業を手がけた横浜マイスター平山健夫先生のご指導でスタンドグラス制作のイベントに30名の市民の方が参加しました。



スタンドグラス制作

後継者育成に向けて

～組合創立 120 周年を迎えて～

横浜市技能職者育成事業の取り組みについて

神奈川県和服裁縫協同組合 理事長 石川 泉

本年、平成 21 年 3 月 6 日 パンパシフィック横浜ベイホテル東急において各界の代表者の皆様をお迎えして盛大に式典が挙行されました。

この 120 年という永い年月には震災、戦争、戦後の混乱、二度にわたるオイルショックそしてドルショック、円高等様々な変遷がありました。

当組合は明治 22 年に睦会として発足以来、明治、大正、昭和、平成にわたり、幾多の困難をのり越え伝統ある組合として今日まで 120 年間業界の振興、発展に努めて参りました。組合創立以来、和裁技能の普及の改善、縫製知識の普及に関し、率先して協力する等、幾多の困難もありました。

私共は、これを機に更に組合の発展、充実を期し鋭意努めて参る所存であります。



各団体の活動報告

トピックス

神奈川新聞 平成 21 年 1 月 17 日付

伝統カレー レトルトに

ホテルニューグランド

八十年ほど前、フランスから移住した初代料理長サリィ・ワカが創作した味とレシピを、依願したのが、世界で最初となるレトルトカレー。日本一の「カレー」の王国、横浜中華街のニューグランドホテル。このカレーは、伝統あるホテルの文化の象徴として、レトルトカレーの技術で、ホテルの文化を継承し、カレーの味を「レトルト」で再現することに挑戦。カレーの味を「レトルト」で再現することに挑戦。カレーの味を「レトルト」で再現することに挑戦。

2年がかりで完成した2種類のレトルト・カレーを手にする宇佐神茂・総料理長

＝ホテルニューグランド

野村に最高の味になるか、試行錯誤の連続だった」と宇佐神茂・総料理長、カレーの味を「レトルト」で再現することに挑戦。カレーの味を「レトルト」で再現することに挑戦。カレーの味を「レトルト」で再現することに挑戦。

(社)全日本司厨士協会神奈川本部
会長 宇佐神 茂氏

2009 年横浜開港 150 周年記念 ファッションデザイン大募集!!

1863 年(文久 3 年)、横浜居留地で、英国人ピアソン婦人が記録上最も早いドレス・メーカーとして洋裁業を開業しています。その横浜が今年開港 150 周年を迎えるにあたり、未来のデザイナー・ファッション産業を担う人材の発掘・育成を目指し、ファッションデザインを募集します!

- 応募資格
 - ・横浜市内の中学生・高校生・大学生・専門学校生であること。
 - ・アマチュアであること。
- 応募規定
 - ・自分が着たいと思う洋服のデザインであること。
 - ・未発表のオリジナル作品であること。
 - ・シーズンは問わない。
- 応募締切
 - 2009 年 4 月 10 日(金) 必着
 - ・着色デザイン画で応募。
 - ・郵送または持参での応募になります。
- 発表
 - 2009 年 8 月 24 日(月)
- 賞
 - グランプリ(1名)
 - 準グランプリ(1名)
 - 優秀賞(2名)
 - 審査員特別賞(1名)
 - 入賞(5名) 尚、各賞には副賞がございます。
- 応募問い合わせ
 - 〒231-00057 横浜市中区曙町 3-42
 - (有)浜装内「横浜開港 150 周年記念ファッションデザイン画募集」係
 - TEL・FAX 045-251-2764
 - 主催：神奈川県洋装組合連合会横浜洋装連盟

あなたのデザイン画が
洋服になる!



スカートとベストの縫い方(8回コース)



浴衣の縫い方(10回コース)



日本料理のコツ(6回コース)

技連協の主な日程(予定)

- ・6月 5日(金) 常任理事会・理事会等
 - ・6月 16日(火) 総会・交流会等
- ※開催の通知・参加申込みは、後日各団体に連絡します。

事務局からのお願い

「技連協だより」では、今後も各団体の活動や技能職に関する情報を紹介していきます。各団体で行った研修会、イベントや記念式典・大会など情報のご提供をお待ちしております。